

日中の自然のエネルギーを夜間のあかりに。

SOLAR LIGHT

これからは創エネルギーの時代へ。

地上で晴天の時、低中緯度地帯で1㎡の面積が受ける太陽エネルギーは約1kW(860kcal)にのびます。このエネルギーを太陽電池で電気エネルギーに変換して蓄電池に蓄積します。夕方、周囲が暗くなると太陽電池の出力電圧検知で照明を自動的に点灯するしくみです。



商品ラインアップ ●ソーラーウインドライト ●ソーラーライト ●ソーラーライト【非常電源機能付】 ●ソーラー別置照明

※写真はイメージです。

ソーラーライトのしくみ

省エネ

電気を使う

夜間は、日中に蓄えられた電気エネルギーを上手に活用しながらLEDで明るく照らし自動的に日没から日の出まで終夜点灯を実現します。

LED照明

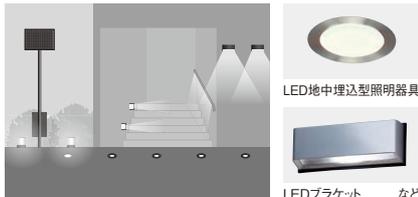


別置LED照明

専用ローボールライト



AC100V出力照明器具の例



LED地中埋込型照明器具

LEDブラケット など

夜

昼

ソーラーライトシリーズ

創エネ

電気を創る

日中は自然のエネルギーを受け太陽光パネルでは太陽の光で、風力発電機では風力で、CO₂ゼロ、消費電力ゼロのクリーンな電気エネルギーを創ります。



太陽電池パネル



風力発電機*



※ソーラーウインドライトのみ。

+

蓄エネ

電気を蓄える

日中、創った電気エネルギーを夜間のあかりとして使用するために蓄電池に蓄えておきます。また、緊急の災害時などではこの電気エネルギーを活用し停電による消灯の心配のない安心のあかりとしてもご利用いただけます。

蓄電池(ボックス)



非常時

非常電源機能 (AC100V)

非常時に必要なさまざまな機器が使用可能です。



■設置例

●学校



●公園



●歩道



●建物外構



※写真はイメージです。

災害時には停電による消灯の心配のない安心のあかり

停電による消灯の心配のないソーラーライトなら地域の安全のための防犯灯として、また、台風、地震などの災害時の避難場所となる学校や、公園、集会場での安全地域のあかりとして、さらに、周辺の避難・誘導のためのあかりとして、大きな役割を果たします。

配線が不要で簡単施工

配線が不要なので、万一の停電時でも独立して電力を供給できます。*
また、複雑な配線が不要で施工も簡単。設置場所を自由に選ぶことができます。
*独立電源型の場合